

当院のHPH活動から ⑤SDH

病気の社会的要因を

しつかり捉えることで

助けられる命がある

水島協同病院では、HPH活動の一環として、SDH（健康の社会的決定要因）に着目した活動に取り組んでいます。

患者の状況を広い視野で捉え、理解する。そこから健康に影響を及ぼす社会的要因を踏まえて、適切な医療・情報を提供し、そして健康に影響する社会的要因（SDH）に働きかけていきます。

この活動の一つとして、外来医療では「気になる患者カンファレンス・訪問」に取り組んでいます。「通院中断している」「最近顔を見かけない」「認知症が進んでいる？」「医療費が払えていない」「保険がない、資格証明書になっている」など、気になっている患者さんを見つけると、必要に応じて訪問を行っています。

2020年度は17件の訪問を行いました。未受診や治療している患者さんの自宅訪問を行ったところ、自宅で動けなくなっていたり、受診ができなくなっているケースがあり、救急外来に繋いだ事例が5事例もありました。

健康問題を個人の責任とせず、社会的要因への着目とすることで、患者

さんの命を守る活動へつながりました。

（医療福祉相談室 森田千賀子）

※HPH活動とは、健康増進活動のこと

一緒にかんがえる

産後ケア③

「産後の心の変化について」

通常、女性ホルモンは変動しつつ保たれています。しかし出産直後は女性ホルモンが一気に減り、閉経前と同じ状態になります。そのため情緒不安定になります。赤ちゃんと愛着がわき、カワイイ！ という気持ちになったと思ったら、逆に赤ちゃんのことで不安になり、夫や周りの些細な言動も気になったりします。

近年は産後うつが話題となっていて、先進国の中でも、産後3ヶ月までに、出産前後の身体の異常で亡くなる人よりも、うつ病などで自殺する妊産婦の方が圧倒的に多いのが現状です。

お母さんの気持ちに寄り添える家族の関係づくりから、どのお母さんでも自信を持って育児ができる環境作りが必要だと思います。



今回は、コロナ禍での出産を取り巻く環境の変化についてお話しします。
（さくらんぼ助産院 江口利江）

新入職員のご紹介



3階南病棟 看護師 小坂 舞華



3階南病棟 看護師 平田 愛



薬剤部 薬剤師 松本 吉生



2階西病棟 看護師 浅倉 新菜



2階西病棟 看護師 池田 優介



薬剤部 薬剤師 中島 遥香

健診コーナーからのお知らせ / 7・8月限定 キャンペーンのご案内

「年に1度は健診を」を合い言葉に、ご家族・友人を誘い合って健診を受けませんか。例年、秋頃が混み合い、待ち時間が長くなることがあります。今年度は7・8月限定でキャンペーンを実施しますので、ぜひ7・8月の健診をご検討ください。

- ①骨粗鬆症検査(60歳以上の女性にお勧め) **4180円 → 2090円**
- ②メタボCT(お腹周りが気になる方にお勧め) **3300円 → 1650円**
- ③血圧脈波(血管年齢チェック) **1100円 → 550円**
- ④女性ホルモン検査 (血液検査でわかり、40歳~50歳の女性にお勧め) **4400円 → 2200円**

対象：血液検査を含む健診コースを受診される方。単独での利用はできません。

※①~③の検査は1日5名まで。

また、すべて事前予約制となっており、健診当日のお申し込みはできませんので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ・予約申し込み

電話でお申し込みください 平日：11~17時 土曜日：10~12時

水島協同病院・健診コーナー TEL：086-444-3211(代)

水島協同病院は差額ベッド料はいただいておりません